

★山行きの時は緑色の会旗を持っていきます。初めの人でも分かります。会員外の人でも参加自由です。冬の間はお友達の誘いで参加して下さい。雨の日は中止です。中止の場合は、お電話でお知らせいたします。★冬の間はお友達の誘いで参加して下さい。雨の日は中止です。中止の場合は、お電話でお知らせいたします。★冬の間はお友達の誘いで参加して下さい。雨の日は中止です。中止の場合は、お電話でお知らせいたします。

★山行きの時は緑色の会旗を持っていきます。初めの人でも分かります。会員外の人でも参加自由です。冬の間はお友達の誘いで参加して下さい。雨の日は中止です。中止の場合は、お電話でお知らせいたします。★冬の間はお友達の誘いで参加して下さい。雨の日は中止です。中止の場合は、お電話でお知らせいたします。★冬の間はお友達の誘いで参加して下さい。雨の日は中止です。中止の場合は、お電話でお知らせいたします。

★会費納入の仕方は、毎月10日までに、お振込み下さい。振込先は、東京ハイキング会、口座番号、〇〇〇〇〇〇〇〇。★会費納入の仕方は、毎月10日までに、お振込み下さい。振込先は、東京ハイキング会、口座番号、〇〇〇〇〇〇〇〇。

★会費納入の仕方は、毎月10日までに、お振込み下さい。振込先は、東京ハイキング会、口座番号、〇〇〇〇〇〇〇〇。★会費納入の仕方は、毎月10日までに、お振込み下さい。振込先は、東京ハイキング会、口座番号、〇〇〇〇〇〇〇〇。

[illegible]

子幸★国★絹長杉★★藤★
子一枝子谷八二
菅月寒金重月日月
光野十五二橋平十七子
雄て日日喜景高日大田
坂安熱美木坂山田
小東木海子國山二岳
三才梅枝ゲ七平だ
直初○林関美子番田え
人田番根光澄
治木重十壽か福子勝
原平盛國子に島寺
津久峠の富ll秋晴吉
な野高子ll本次山武
か倉伊間木中佐西
寺他磨内富政恵武田
寛ll二雄千美雄子河武
田白力雨健男
二名田雨立新三
岸丁今宮喜押花留小
一重子野守切保小本
重子歳たさ間ひ
山き子まみ宮明
崎子初村子沢雄子
高キ枝智峰十
木シ初男山子二飯
シ田田口月田藤
ゲ治美三村に進貞
井奈島古国は午子
荒井四郎郎全
は黒○ちミコ佐池
島住人子士子木敏
富幸子記川橋雪雪淑
高子記川橋雪雪淑
松名上代原た子
源大忘記藤つ桜
富津れ忌薦一森井
美未美子平今子行
四子人子
小森は蕭野新回
橋元原話藤忠春は篠藤
子野原忠子寿皆藤島
喜那乙美無一弥
淑子影子山一生

駅乗り一日
 歩程四時間半位
 一日かえ内
 八思親山
 協力下車
 係士を眺る
 してくれる
 人への参加を望む
 線中央の付近
 雨天中止
 した
 東海一
 号で七時
 〇五分発
 急行乗車
 富士

一日(日) 果樹公園村
二反沢丸山金昌寺
三M丸山海喜市
四山分岐西武池袋七番線
五直下金昌寺西武秩父駅
六下西武秩父駅後方乗車
七歩程十分
八K芦花久保駅
九五時間位交通車

四日(水) 登山 堂平山八七六M 東武池袋駅五番線七時五十九分發乗車。小川町駅下車。バス↓白
費千三百円位 雨天中止。本格的な春に野山に花の季節の訪れてです。七〇〇一六六一六夜六時後

七日(土) 川大恐竜展 系川西 紫雄 ノ連門外不出の土物(二)意手の歴史語る二五四点上野国立科
石歩き↑笠山八四二M↓天文台のある堂平山↓笠山峠へ戻り↓白石バス停へ歩き五時間位。

学博
 加乞
 朝九
 時上
 野六
 駅百
 一円
 時一
 里間
 寄要
 階公
 段園
 つ親
 た不
 の忍
 の池
 公園
 口あ
 改め
 口横
 前丁
 出解
 (時散
 厳大
 守正
)ラ
 遅主
 れ催
 たら
 博促
 物す
 館理
 へ者
 来

八日(日) 矢倉岳一洒水の滝 係二桜井 孝行(六九〇一四七〇八) 小田急新宿駅五番線前方七
時三二分発乗車。新松田下車↓バス 関本↓バス 矢倉沢本村↓矢倉岳↓清水越え↓洒水の滝↓樋口橋↓バス

ス新松田駅。歩程約五時間半中級向き★五月上旬に石裂山へ行く予定。
八日(日) 北鎌倉駅下車 系川西 繁雄 東京駅十番線十時十分発後方乗車。円寛寺、東叟寺、円

應寺、八幡宮の観衆で埋まる。矢部一徳先生は、歴史を解いて御期待下さい。お友達を古式舞臺に静かに勧誘する。

十日(火) 白山 係 西 繁雄 小田急新宿駅五番線前方八時十二分發乗車。本厚木下車。バス飯山観音前下車。坂東三三礼所の六番長谷寺は見渡す限りの桜花の霞の中に五百年の壮大な偉容を誇る。

十五日(日) Ⅱ外秩父二子山 係Ⅱ本多長吉 朝七時西武池袋駅札口前に集合。西武秩父駅→タク
 シー坂本→二子山東岳→西岳→志賀坂ロッヂ→バス 西武秩父駅→池袋に十九時頃の予定。やせた岩山の

リスリル満点です。雨天中止、問合せ申込み、九一一二六五四夜九時過☆山に参加する人にお願ひ、各自が
り間、協力になつて、気持ちよく行動に責任を持つて、皆で協力し合ひ、楽しい山行が出来るといふ力を合せるよ

★これからの予定！六月上旬に平標山、七月第一日曜日に白毛門が谷川岳！逢峠、いずれも夜行になります。

十五日(日) 秩父父所 係 森
日向山 六番 七番 八番 九番 横
下 湖 駅
西武池袋駅 西武有線は桃、梨の花盛りで目
の季節の西武有線は桃、梨の花盛りで目
がさめるよう。

十八日(水) 陣馬 高尾 縦走 京王新宿駅五番線八時八分発 京王八王子駅行き中程に乗り。終点下バス車馬高原下車馬山八五九M景言山七二七M城山、高尾山、河口グエ、高尾山口、歩程約六

時間。新宿六、七時着予定。東京より遅い桜が満開か少し早い位で快敵な尾根コース。やや健脚向。

訪畑
バ駅ニ
ス乗二
停車一
野(上)
皆上
野駅
下車
歩。車
程井女
四出邑
時入
間橋交
通高天
費原高
千六
百
円西
位。口
今。發
が出
丁午
峠峠
カ一
七加
増三
り答
の山
花口
の鞍
前真
部方
盛一
乗
り女
子
の岳
群。西
生男
武岳
が岳
村。カ
数一
カ林
摩所
道し
あり
上。花
下。花

二二〇 (三) 〓 兎石山 (テルイシ) 係川森 九か 東式浅草駅七時十分発快速日光行き乗車。静和
尙急登一カ所あり問合せ七〇〇一六〇一六 (夜六時後) 雨天中止

下車→岩舟山↓馬不入山↓晃石山↓新大平山↓淺草。関山の吉野山にも劣らぬ大平山の桜を時間で見物
二三日(目)川竜爪山系(小湧成吉)東京沢十二番線中央口寸丘、東每一号七寺十五号急行乗車

静岡駅十時三十分下車。バススタミナルより乗車平山登山口。竜爪山↓文殊岳↓若山↓松峠バス停。雨具

二二日(日) 美ノ山公園 係 平松 勇 西武池袋七番線八時三十八分発前方乗車。西武秩父下車。上
 花畑駅乗車。 皆野駅下車。 一時間半 美ノ山 一時間半 和銅遺跡 十五分 黒谷駅。 関東の吉野山とし

て約一萬本、山頂からの展望―秩父盆地、甲山、奥秩父の山々など―一望に出来る素晴らしい桜の新名所

前山二時
↓歩程五分
↑乗車五
時間五分
奥多摩九
時二七分
湖バス停
着バス九
時三十分
↑奥多摩
駅五分
↑発境橋
下宿七時
八時頃
車↓カ
タクリ
の花を
求めて
一四〇
五Mの
御

二九日(日) 武川岳一〇五二M ↓ 二子山 ↓ 芦ガ久保 歩程十五K 五時間半 雨中止。西武池袋五番線七時発 飯能下車。名郷行きのバス 発車に時間ないので 必ず飯能迄の切符買う事。係 土屋邦孝

三〇日（祝振替）
 七不思議があると云う聖観世音に参拝後、
 間下車。丘陵小田急新宿駅五番線前方八時十二分発乗車。座
 三〇日（祝振替）
 七不思議があると云う聖観世音に参拝後、
 間下車。丘陵小田急新宿駅五番線前方八時十二分発乗車。座

54年4月11日東ハイ部会行事案内

ダンス教室力下さい。一〇、一七、二四の各村曜日午後六時〜八時半。お友達を誘って一人でも多くやるように御協力下さい。詳細は三月号の村松先生の項を御読み下さい。

フォー回参百元。夜六〜九時。岩永先生。区立東中野地城センター。詳細は三月号をお読み下さい。参加費一回参百元。夜六〜九時。岩永先生。区立東中野地城センター。詳細は三月号をお読み下さい。

独身者の集い 二日(土) 夜六時頃より 蓬菜園 独身者の集いと云つても結婚とは別に関係ありません。一人者も故に気軽に集まると何となく青春時代を謳歌する一タの楽しい場があつて設けてあります。お友達を誘ひあつて大勢お集り下さい。場所其他詳細は三月の項をお読み下さい。

社交ダンス練習会 月曜の部 全部水曜日 午後二時〜五時。一回七百円。今月から全部四回とも新宿に皆さんの御希望通りに致しに。何卒一人でも多くなるようお友達を誘つて下さい。詳細三月参照

社交ダンス愛好会 月曜の部 六〜九時 十三日、二十七日の二回とも金曜日。今後文京だけにしようにけしに。お誘ひになつて男女のバランスを計るようにお電話して下さい。詳細は三月号参照

親睦会 三月十二日(木)、二十六日(木) 夜六〜九時。参加費男性二百円。女性無料。富士見区民会館の山の手会へ参加して味づて恋人や夫や妻を連れ行つて参加し親睦を深めて明るい山の例会を皆々さんになりましよう。一人一人の反省と協力を願つて止みません。パーやキャバレーではなく紳士淑女の親しい会合

★費用について
昨年十一月以前に入会したお方は、会員番号一番から九五二番までのお方は三月三十一日までに始どのお方は

五、四月分から五月迄の十二ヵ月分
切手でお送り下さい。
（但し昨年多く払込んだ人かは別です）
私に手渡す時は氏名記入封筒使

[illegible]

の発展の柱となるような熱意あるお方の入会を、切望してやみません。

す。預金小切手★
向銀行の手配を
行ふと、金庫の
金と記し取り
の事。正しく
行くと、時間
をいふので、
必ず書留か
五十円、一
百円、二百
円、三百
円、四百
円、五百
円、六百
円、七百
円、八百
円、九百
円、千円
の事。銀行
の手配は、
料金を取
られ、普

三菱・富士・太陽神戸・三井・住友・大和の各銀行の浅草橋支店。

〒111 台東区柳橋二ノ二ノ九 電話八六六一二八九四番 西 繁雄（印刷業）
横浜銀行東京支店、埼玉銀行烏越支店、第一勧銀・東海・三和銀行の各馬喰町支店。

★電話の急ぎの時は何時でも喜んでお受けしますが、急がない時は、なるべく朝は八時迄夜は六時後から一時間話してもよいです。夜は十二時迄いつでも起きています。電話が少しも来ない日はやはり

淋しく、私の上で世間話しても無駄話でも話していると思議と一日の疲れ、ストレス爆消
 写真が手でもなく、写真撮りま話していると思議と一日の疲れ、ストレス爆消
 真しく、私の上で世間話しても無駄話でも話していると思議と一日の疲れ、ストレス爆消
 あり、私の上で世間話しても無駄話でも話していると思議と一日の疲れ、ストレス爆消

でもよいので、お名前が中々一致せず、写真上げたくても上げられぬ事が多いので、何月何日どこでと電話下

「さすれば分りませう。私は決して會長で有りたくありません。御遠慮なくお電話下さい。遠慮して、他人の親せきになるより、温かく理く事話さうと云うて、面へる立派な名実とも備つた人まで、走らして、使のうに會長一人の簡単な事

郷会
 言の員
 東北に
 の海し
 益道か
 美道通
 の深き
 町を
 のせむ
 山人
 の野
 寺をし
 無
 心ち
 へや
 と人
 けと
 はず
 なり
 した
 につ
 して
 呼
 た人
 年少
 した
 一
 瞬
 戻し
 った
 づて
 い
 主
 とし
 響
 たり
 くる
 婚
 一
 し
 ぬ
 い
 つ
 多
 人
 ね
 の
 道
 せ
 そ
 人
 故

★
言
十
数
年
の
始
め
に
も
な
ぜ
に
た
ら
し
い
か
ら
も
う
年
だ
い
に
か
ら
あ
も
な
け
な
く
な
り
逝
つ
て
し
ま
う
な
ど
と
思
い
ま
し
た
。
ど
こ
か
ら
う
な
お
う
耳
に

[illegible]

★前号で横須賀さんのお話をした。秩父三十四番札所へ横須賀さんの友人の梅さんを記念して

梅の木を横賀さんへ
しの霊の時、写真をお願いした。お送り致しまして。お手紙と左の
人間的運命を、昨年は十二月、今度は横賀さん
の立派な司をなさって下さる。思ひます。

御主人は長いセシク、病に伏せ居られ、私に断腸の思いでなされ、おましを拝読しました。早く良くな

天國へ召され声なく冬銀河　緑雲　御快復の早からむ事を祈るのみであります。

奥秩父山なみ深きその奥に女人高野の閻魔堂建つ
保科辰江
一〇〇〇枚 印刷

54年5月11東京ハイキング会報

★山行きの時は、大勢の会旗を持っていますから初めての人でも分ります。会員外の人でも必ずノットに氏名住所記入して下さいます。★山行の時、四達を誘った人は若い人です。会員外の人でも、ノットと飛びおりたりして片足づつ下りて、重を加えぬ様注意すれば、さきを悪くしたり足を痛めたりしないうと登山の本に医者が書いていました。

必^一日^(火) 西原峠笠尾
 文社^一 雨^一 中^一 止^一 是^一 所^一 便^一 所^一 役^一
 美^一 多^一 摩^一 之^一 切^一 符^一 買^一 行^一 精^一 算^一 以^一 和^一 の^一 時^一 望^一 に^一 無^一 し^一 八^一 分^一 免^一 甲^一 府^一 行^一 後^一 方^一 乘^一 車^一 上^一 野^一 原^一 下^一 車^一 バス^一 出^一 る^一 の^一 で
 シ^一 三^一 日^一 (木^一 祝^一 日)^一 清水公園 係^一 官^一 田^一 吟^一 水^一 満^一 開^一 の^一 つ^一 つ^一 じ^一 観^一 覧^一、せ^一 り^一 ふ^一 き^一 山^一 菜^一 摘^一 み^一 江^一 戸^一 堤^一 ハ^一 イ^一 キ
 園^一 鉄^一 御^一 徒^一 町^一 駅^一 上^一 野^一 寄^一 り^一 下^一 車^一 右^一 の^一 昭^一 和^一 通^一 り^一 地^一 下^一 鉄^一 仲^一 徒^一 町^一 駅^一 下^一 り^一 線^一 八^一 時^一 半^一 集^一 合^一 春^一 日^一 部^一 來^一 替^一 清^一 水^一 ハ^一 イ^一 キ
 シ^一 三^一 日^一 (木^一 祝^一 日)^一 清水公園 係^一 官^一 田^一 吟^一 水^一 満^一 開^一 の^一 つ^一 つ^一 じ^一 観^一 覧^一、せ^一 り^一 ふ^一 き^一 山^一 菜^一 摘^一 み^一 江^一 戸^一 堤^一 ハ^一 イ^一 キ
 園^一 鉄^一 御^一 徒^一 町^一 駅^一 上^一 野^一 寄^一 り^一 下^一 車^一 右^一 の^一 昭^一 和^一 通^一 り^一 地^一 下^一 鉄^一 仲^一 徒^一 町^一 駅^一 下^一 り^一 線^一 八^一 時^一 半^一 集^一 合^一 春^一 日^一 部^一 來^一 替^一 清^一 水^一 ハ^一 イ^一 キ

東な分二〇
の山五一日
バスで山五日
十山は土祝
時頂上(祝)
三九四
四一五
五九二
時M伊
間カ峰子
コハの岳
三三三
費望六喜
用是M
二天係
五晴空
〇し
いに堤
位そ
千そ清
雨葉香
大駅立
中四伊
止番山予
七時丁
四二富
二分山
三陽山
終総岳
前麓岳
乘里岳
車岩八
臥井く
久の時
九時台
二八分
とし出
だ着房
日名

[illegible]

大日(日)川城山 莞器大山 系一小勝成吉 東大丸十二番像中矢口東一寺一十五番慈惠寺 三
 時十分(日)光行乘車 新大沼止下電夜八時後六九〇一四七〇八 蘇士屋氏が企圖し山
 リル有り 山です。 雨降中 八七九M歩程十四K四時間半 山係 櫻井孝行 東武浅草駅快速八
 六日(日) 石裂山 (おざくさん) 八七九M歩程十四K四時間半 山係 櫻井孝行 東武浅草駅快速八
 時十分(日)光行乘車 新大沼止下電夜八時後六九〇一四七〇八 蘇士屋氏が企圖し山
 リル有り 山です。 雨降中 八七九M歩程十四K四時間半 山係 櫻井孝行 東武浅草駅快速八

島津の高低に關らず必す山登り用靴を履いて參加の事
 乗換に四時乗車止仁下車履物を變換し向伊豆の
 山に歩き富士山に參加者も難し津波の時が再び
 三

六日(日) 日波露山公園 系川西 繁雄 弘決京兵部川戸八時七分迄前方乗車、金沢文庫長春京兵豆
千葉菜替六番 線九時二十分 蘭園賞と文学散步 係二時十分
資料館見学 食虫植物見学 浪切不動尊、乘 成東森着十九時十分
成東城跡、えびね園、成東駅 西註 植物と山菜の生は森さ

[illegible]

千余の花を見に行きます。噴煙は朝上屋敷と寒いのので一枚多く水筒雨具電灯ヤ
 間余の花を見に行きます。噴煙は朝上屋敷と寒いのので一枚多く水筒雨具電灯ヤ
 千余の花を見に行きます。噴煙は朝上屋敷と寒いのので一枚多く水筒雨具電灯ヤ
 千余の花を見に行きます。噴煙は朝上屋敷と寒いのので一枚多く水筒雨具電灯ヤ

波。サオラ峠↓天平一三四三M↓親川バス↓奥多摩。ワラビの宝庫。新宿着七、八時頃乗車五時間位

十日(水) 二高山・天覚山尾根路係↓牧昌介野西武池袋五番線九時発前方乗車。吾野駅↓二高山(四九三米)↓二時間天覚山↓一時間間東吾野駅↓一時間十分池袋★西註↓牧さんは名カメラ

十三日(日) 川多高山 係川森 たか 東武浅草駅七時十分発急行日光行きに乗車。足利市駅下車。
バス十時発番場下車。老越路峠多高山↓塩ノ沢温泉↓バス足利市駅下車。東武浅草。

けて下さる事になりました。御期待下さい。五月に参力者多ければ嬉しいコース毎月二回木曜ハイキング引き受

六十三日(日)の線が、高橋木鶏寺の山寺に特石尊小岩俣谷川立下多天雨車の喜上足市元山つ尊注意も小東終侯武氏駅ダウマ時駅ダウ間快ッ速レツッれ時ジコソ群一分生寢地、更光石深き山高梁四車入

[illegible]

下段に続く

[illegible][illegible][illegible]

五月三日(木) 芦ガ久保駅下車
 丸山(九六〇米) 三時間
 尾根路 二時間
 昌介 西武池袋駅五番線前方九時発乗車
 金昌寺 高篠鉾(希望者は高篠鉾へ)

54年6月11東京ハイキング会報

二日(土) 午前八時 東武浅草駅より乗車。バス
五〇分中禅寺温泉。ロビー五十分で
大展望に息を呑みつゝ尾根歩き三時間半。
七五三Mの半月山。植物公園。光行や白樺、
華厳の滝↓東武浅草

三時三十分(日) 平橋山
 希望者九二一 上野 高山二時
 後泊駅一 二五 四夜九時以後
 健脚向夜行日知り
 一分究長岡行は乗車土橋下長吉
 の花がきれいな頃だと思ひます
 雨天中止
 登山に矢したる服
 上野駅九番線東京駅寄り
 矢場の頭へ平橋山電
 雨具懐電手袋

三日(は) 岩戸金山 係川天海喜市
 人の衣を(き) 岩戸金山 罪深き者中止
 婆(三途の河) 後方に富土山 王を祭る前金山 罪深き者中止
 の岩戸山 日夜に富土山 根の山 王を祭る前金山 罪深き者中止
 大島を眺め 城跡山渡り 伊豆と小田急 新望出來 五八カ
 三途の河で罪

位原
 交原
 通下
 費小
 千落
 六白
 百円
 位。白
 申金
 問込
 合せ
 東三
 天光
 海七
 〇〇
 一六
 一六
 (夜
 山分
 分發
 海分
 又津
 是行
 湯河
 安原
 私鉄
 程利
 五用
 時間
 湯

三乗車(日)川秩父下線西武池袋駅七番線八時十五分発前方乗車。西武秩父下車↓お花畑
浦山口下車し西二番線西武池袋駅七番線八時十五分発前方乗車。西武秩父下車↓お花畑
見えて間半人里の事。(武蔵五日市駅八時五〇分下車。バス本宿下車。久しぶりに軽い尾根歩きを楽しみ歩程約四時間乗半人里。(久保里)バス停↓武蔵五日市駅↓新宿

六日(水) 八時十四分発 武蔵五日市下車。バス北秋川橋↓時坂↓浅間嶺九〇三M↓人里バス停↓武蔵五日市駅。係り平田(電話廿西へ)新宿六番線七時二三分発中程乗車立川青梅線。長尾橋ハイクは丸狩通りで最良。

下車。バス箱根園所駐し屏風山に甘酒茶屋宿に箱根湯元へ有立だけ湯元野天風呂呂入浴。森は登戸乗車

十日(日)箱根屏風山旧道係小田急新宿駅五番線前方八時十二分発乗車、小田原

十一日(日)三ツ石山係小田急清青三ツの大なる岩塊で形成された三ツ石山と呼ぶと云う寺

十三日(日)三ツ石山係小田急清青三ツの大なる岩塊で形成された三ツ石山と呼ぶと云う寺

[illegible]

十二日(火) 赤城山 係川西
八時一分着乗替へ上橋着
十時花で迎ふ。黒松八分登る。
十一時入土赤城山トクドブエー地蔵岳一六七四Mの下手山路の斜面はつづつ。
十二時上野原五番六時五三分発急行ゆけむり草津一号乗車新前橋
読↓上野 歩者三時間半
レンゲツツジの美しい湯の丸高原、池の平は湿原植物の宝庫白樺高原ムード

裏の上段に続く

下段に続く

す全くだすね。足が弱く人々の速度を落した時は、御免なさいの一言位言ってもよいので、
 べにありました。一言の挨拶言葉エチケットはTPOは社会生活の潤滑油一昼食

佳境に入ります。紙面が尽きましたのでこの次迄皆様御元気でお待ちする日を楽しみに!!

暮れはやしせかるゝ足や笹の尾根 大田とよ子

100 枚印刷

通ってびくつき、
紙面が尽きた。
「コレでこの大
声で追はらな
いんですか？」
と、又すぐ来
て寝ていま
す！」いよいよ

1100 枚印刷

策ニ乗五日
・車(本)
・川一
ル駅下
・奥多摩
・下川
・分井
・お井
・粉井
・カキ
・ヤ
・ン
・プ
・場
・場
・係
・材
・料
・牧
・秋
・昌
・後介
・具
・一
・国
・切
・電
・現
・地
・推
・談
・入
・番
・食
・線
・器
・方
・類
・水
・遊
・は
・各
・時
・四
・分
・時
・間
・参
・考
・が
・あ
・る
・べ
・き
・行
・き

光七
三駅日
九時(土)
半八分
八時三
時頃下
車京九
百定。バ
ス又は
大正タ
クシ主
権。繁
雄東武
希望徳
者参入
加口草
七時十
分約六
分前九
百円光
見位。夏
湯冷から
い高
バス原
歩き東
武日

霧降高原のりふ
色々の限花が
々々花見日
々々光た
々々れま
々々すグ
々々グを
々々国立
々々立公
々々園に
々々て乗
々々つ山
々々から
々々眺高
々々す原
々々の午
々々西ウ
々々事は
々々出第
々々来四
々々ませ
々々せん
々々上
々々降
々々の
々々多
々々海
々々山
々々か
々々から
々々施
々々迄
々々東
々々下
々々日
々々光
々々イ
々々キ
々々ン
々々グ
々々浅
々々草
々々に
々々も
々々見

[illegible]

十日(火) ■日光霧降高原 係■西 繁雄
時間その他前八日の分と全く同じ。森さんの後を慕いて。
の十二日(木) ■天平根 係■丸山 俊一
バスに乗車し親川下車。このバスは青梅線立川駅七時四十分発乗車。奥多摩駅下車し折宿出る

[illegible]

六河口十七
折門口七
上天駅着
はな上九時
よう↓富三
富湖分ツ
土湖急峠
速行係一
キ共西
斜角九繁
面は見○雄
有渡。新
すバ宿
限駅二番
るかタ線
高山クシ
植物七時
の百三分
花鈴〇發
ぞ登乱急
最口行の
盛木前
期無方
訪山四輛
れ三
ます河
。峠湖
踏山頂
ぬ一き
より八
車

十八日(水) 切込刈込湖 係 西 繁雄 七日(土) と全く同じですから省略します。
 二日(日) 低山滝二つ 係 天海 喜市 入梅も去り水を求めて歩きましよう。秩父地方の低山澤
 谷に、五常の滝、宿谷の滝を訪れます。西武池袋駅七番線七時三十分発秩父行き乗車。武蔵横手駅下車

車。二日大殺、有明下。バス又二日ハイヤー(一日)中房温泉に泊。M係。西岳の繁雄山に○泊。朝八時頃新宿駅乗

位五常雨の滝小瀬山物見山北山口南山口高麗神社聖天院高麗駒歩程五時間交通費千

(二七日)(金) 御成島 船の便悪く中々行かれぬ御成島へ都民ハイキング会の御享意
有明駅。一日続けて平気で行ける体力を養う為に七月に何回か高い山を歩く事。参加者お
車時が其他説明し合う為と注意申込め下で割り分けるのを定めて近能さん説明を開きます。その時出発列

(二九日)(日) 御成島 船の便悪く中々行かれぬ御成島へ都民ハイキング会の御享意

宿夜二九
 駅沢七
 通凡日
 同八
 上九
 差発
 上日
 行行
 けき
 けス
 前
 の
 方
 五
 車
 乘
 来
 行
 市
 立
 川
 駅
 下
 所
 乘
 行
 替
 青
 花
 線
 東
 御
 岳
 山
 日
 出
 新
 最
 も
 初
 心
 者
 向
 き
 の
 コ
 ー
 ス
 です。
 御
 岳
 山
 の
 日
 出
 新

今山を歩いて居る近衛夫妻やがこの子供さん東へいを背負つて立つ時を楽しみにして
 近衛さんに続く人々が多御く現れる為にも若い人の勧誘を願つてやみませぬ

立七(火) 塙の渠渡谷
水泳や草履持参しゆつくり車川遊びを樂し下車
十日(金) 十二日(月) 毛頼山行 係 森 たか 十日朝十時二〇分東武浅草発、新藤原行き前

新宿駅六番線の運転手乗つては出歩き天熱クラーリの仙に境です。

八時半乗車歩

渾方乗
 でヨガ
 はし原
 づは、
 黒断鬼
 花ヲ山
 落花の
 ゼロ川
 下ノ鼻
 下小泉
 の下屋
 ツ珍泊
 一ダ
 一ニ
 四のレ
 九花大
 六日
 羊と木
 八下岐
 草途山
 の中、
 群の鳩
 落田傍
 も代時
 見にも
 泊ら
 れキス
 至草か
 仏、十
 山サク
 ではラ
 一バー
 山の沼
 池、
 イ可駅
 傍、代
 チナ上
 の花野
 草見、
 群が遠
 落見裏
 もら遠
 見れ林
 ら尾道
 温れ泉
 潮至小
 素が原
 晴原屋
 のに、
 一基尾

[illegible]

密林を縫つて涼しい日光の大展望の尾根歩き三時半
 十九日(日) 半月山 係 西 繁雄 東武浅草七時半
 バス五〇分 温泉下車 五十分 七時
 坂M一〇分 発前方、日光行き乗車。東武日光下車
 茶所の水平、日光山。植物公園。東武日光下車
 立木観音は実に大華麗。

二九日(水) 三頭山 係 丸山俊一 立川駅青緑線七時四四分発乗車。奥多摩駅下車。バスで深山
秩父鉄道御花畑駅下車。係 西 繁雄 西武池袋線七時三十分発前方三番札所西武文
熊倉山の清流で川遊び。希望者は下鹿の湯から先にお店七番線七時三十分発前方三番札所西武文
二九日(水) 三頭山 係 丸山俊一 立川駅青緑線七時四四分発乗車。奥多摩駅下車。バスで深山

橋下車。三〇日(木)↓粥新田峠・大霧山係↓牧昌介東上線池袋駅五番線前方七時五九分発小川町行乗車。三〇日(木)↓粥新田峠・大霧山係↓牧昌介東上線池袋駅五番線前方七時五九分発小川町行乗車。三〇日(木)↓粥新田峠・大霧山係↓牧昌介東上線池袋駅五番線前方七時五九分発小川町行乗車。

★北海道ニセコ登山旅行。ニセコアンヌプリ(一三〇九M)↓大沼国立公園園内湖館を景。九月中旬三日は正費用三万円位。私参加者との詳細打合せの上、日時決定。中込電話土さんで山歴長い温厚な紳士。希望者は至急(西電話)して下さい。

★参加者名(敬称略) 発表困る人はノットに記名する時氏名の上下に×印して下書き。
 本上書させ村人が御了初承下海さい。
 天海書市他リ子供一 نام四月長谷月日金平昌寺黒田武久阿田秀秋池田敏子牧昌田敏介石橋正松人源
 紙面の都合で四隅

田白和安
田香子本
カ丁子小
久保 一
新長 村
谷田尾
ふ谷子
さみ平
子三
田
小武秋西
橋田山河
淑志佐健
源武佐健
秀子
喜久伊
島保篠間
美田塚貞
子塚与子
治志
初 恵松
谷初 長
幸部小弘
子秀山
雄秀 米
芥 樹藤
川原 原
千沢芳直
鶴隆里子
壽 中
菊 田谷
村 海耕
暗田喜子
子明市 名
池 雄 内
池 ★山勇
田 西四郎
敏河西都
子健二
三三藤波
鶴 山日
見 男良信
昌 岳木子
子 女 郎
子 岳 岳
石本 藤
子 藤

機榮田子井
由武男新
三岡春田
吉備久保
敏吉し丹
子和美
安田佐
本貞谷子
才左川瀧
石美山
関穂景佐
根き恵
和安子伊
雄正小
菅篠幾林子
沢才子
つ子で神
白藤山
河田直向
西丁俊子
せ一喜
子藤武夫
川き八
伊俊く天
藤彦江喜
子国山稲
榎金幸
本太治五
芳郎月
子佐五黑
佐島三幸
藤利八浦子
谷高半平
子島北
子天北
海石川武

廿市島福喜
 利ハル市
 ★四子生★
 小月五
 誠久保正十
 二久安十
 武日田津
 平川子鶏
 田岳足
 澄二片今
 子山節石
 山岡野
 秋子山
 山佐谷
 長谷佐白
 惠金久菊田
 子間地
 ハ譜一
 平森ル
 田子 藤
 静洋鈴小川
 江子木彦
 文彬
 黒本雄で
 肥間 勝
 子小
 肥間名 勝
 紀武久保
 美 誠
 松く田
 新宮比徳山
 留巴 治田
 子岩 金
 治 神
 治 治
 み弘山
 江康 南
 邦 川
 本孝鹿子秀
 多内夫
 恵★黒
 子六子松
 月幸佐
 坂二天八
 子海
 清日喜副子

子 伊藤貞子 福光 静江 ★六月十日 三方 峰 白田 丁 一 石井 新 浅井 静子 山中美智子 小林ひで子
さだえ 谷上みち子 長谷金平 西河健三 柳沢幸次 鎌田賢二 西繁雄 田淵

り出休云々思を誦老りフ二若イダ
改てみろきうなつて者 オナいのソ
ル行に言回して現い人鎌オ
口つオホりて下象仲ク三々倉い
をたが若 いさの間十々に主
北若廻あ返日る現が年代は催
側者でり本事 決定のい都で
もふまきのはそな着を若に合す
出み オすし政 うのす誦い鎌つが
会るん へ 治東したてする人
く 一 なく気う家京たす零てに
時岩五
三ウダ持よはの進 固下の勝は永
越十年 変早平鎌鏡さ照つ岩先
十マウスを皆に朝の創作い会て
永生二
の年を若さ体のならへ 下先が
し心しくん裁ホ行にそ来生指
十ヨまか持のふち動つなうてい
御導九
すらちつんがたるい 出し 各
内よ來ま弟て内肉そのまス處
へ 行
ししや出を体ので事すボ下い木
★めよ近來平を日す 一 さま
区るうの所な標位 体若つす
つ 立う のて神精氣がい
新ての東より若若芸翫をす
ま心人開フて四
中にいん当け柔のりつ々や
オ東へ
野な人入でるにた悪若が山し
火
地つをもをす米けい戻定とクイ
城た居誘ねわ若老かり着溪
ダの夜
せらつ 統返人ら体す谷
オ六
くて鎌傾り 誦のるにそ方
イタそ下倉夫せ若ら若う東指
は五
一のうさへ素るいなる返
ハ参時
家にい集を秘人りにいし加
國庭な づて談とな 皆てし
參
電はり八たいてど東さ記下
加
隅ま十時比お緒とはん事さ
下費
東からのすだりに傍がい出る
さ三
中から 青け見 一 観全温ま
事い
百野閑縁年て明てす休くしに
に円
服造さ もも朗ての迎たな七
七
下太ん三大 一 朗よ若えのつ
中
車陽とに 一 民くう返入でて
八野
が一のくに族にたりけい月
フ
新一格老 分の大態に樂十まの
オ
宿杯に人分の基い度もし人す東
一
寄 一 食としと本にはなくも 一 ハク
端講

ンさ回
 タイ「
 前下
 房先
 車生
 働が
 隣の
 美歩
 の初
 のし
 のい
 上日
 階ホ
 ル部
 ルの
 ので
 の一
 階★
 場教
 所ん
 ン新
 宿二
 勤時
 勞一
 福時
 祉一
 会で
 館も
 一七
 新百
 宿元
 新角
 宿西
 口に
 バス
 四一
 話十
 番八
 通四
 で十
 都二
 立該
 降五
 害日
 害下
 の四

高へ初遣い、歩も社大
 比商の店人い
 店にン
 二をは誘ス
 階後教つ愛
 へ端え好
 旧にた下会
 都右りさ
 ばに教い夜
 こそわ
 の神左つ自
 明にた由
 町可しに六
 庫曲し踊
 庫らする九
 餘ず下た時
 へさけ
 冷曲いで十
 房り。レー
 完く★ツ日
 備わぬス
 つ場ン二
 た。な五
 商文し日
 店京へ
 の衝動ダニ
 を働ン回
 行福ス
 く社の水
 と会好
 広館き
 い。な参
 道駒入加
 路込の費
 に駅清三
 出を純百
 田た円
 端交
 左寄流会
 はりの員
 す出場外
 向口とし
 のをしお
 の右て友

★毎秀
東月作軒道山降障橋西に大て
授を下灌吹潮燃るよさみ我込小
稿出ののにの雨にすし上への校
し会に少女水里晩の子とぐ遠先
員心はいにけも吹書さん死で生
中まるか毀家花山の鞍がで如
短惹す床添を少昨載もくか
御たか問るむ大せ年よは響れ
短来れ一のるた外六せよきま
歌統まにりて月にへと福まし
下刊出来掛つて二頂得た地
俳詰に花につ誰でて○玉
句い盛ケを差指日はずは君か
冬雷作る人活版非常刷に多
は果里吹杵山新のそ屋詩伏
作里果吹杵山新のそ屋詩伏
むとす訪ふ

その批評が冬雪に出ています。又最近作

う月夜すい進小耕たよ
つ苺にれつ退春しかき
むゆちり見を日て妻
ける上てひもい生かい
乳雨行秩つたりとさへ
房の音く父つたりとさ
い山はとの入かし重り
しにげき山るさな母ね
い夜し交は教こな成て
み桜すはあ室もれ吾り
支のぎすたに児落夢名
へ人ゆこた甘路頭ひ日
つとのにしに葉の呼二
見群きんから葉の呼二
夜歩苦むし西え夫ちま
半の孤か尾遠る試るしめ
ありし瀬く見歩も父と
ふるに清はせだん声れ
となり編みきか添着る夫
の湯につ風のと泣ひ哀し
に浸りつ思ふてきき
あてり

二〇〇枚印刷

[illegible]

内うはにて冷御女の方の涙下さいいで参るは三五百円に仲間協力に其下つて他い。さし会い貴事以外は七月月号をおも統ふみい下すから八月人は暑多くでなるが室よ

参親は睦した七会時月○九日知参照(木)し尚八月三日又は許(木)八月は出七月夜二時に九時取認り参加費男下女性二百元。女性無料。富士見区民七月に

行号いを会未けので★円会★
三三送との「を納に人」何切實昨会
和菜主住て九願な終「回切實昨番
銀・の所現」つもの特にかくれ十
行番時計金十でてのに入参に十一
堀土は入番月や実で異会加送な月
留・銀の留号も数最値金しりう以て
支・太行事かのまは初をて下り前
店場で「切分せ何かも求云」さすに
「神彼同手はに分らめどういの入
横戸すか七・の」入る名う「で会
浜・受銀」月尚一会の目し「四し
銀三取左二でてしが但月た
行并黒名の十なした目おもしかお
東・をの銀日たよの金入昨ら方
家直主行迄でうでのは会年五
支友に店ににもか下人し不五多会
店・送たは居こ「さは要かく三番
大つた込く一★い、い私三番
堀和て五んよス将「全但と込月号
玉の下でうて案来只くし云ん造一
銀各さ下お下内り今主う一の番
行銀一のさ送し一名皆年熱何十か
鳥行「手いりてで簿が意人二ら
越のを教「下し」の違であか九
支浅う料銀各さ上止るは月五
店草でてでいるなでためお別分
二橋なの「人るははでる方で
第筆いつ時★を千人入ははす千一
一店と系は小一う五会」七二で
勉・何統「切人な〇し試月私百の
銀前か達番手で幹人てしかに円お
・回月う通きも部でもにもら手方
東樫經と預小多にす無入は渡は左
海橋つ三金為く多か駄九つ一の三
銀抜て百の替望る転でて百時銀月
行けも円西はなん居あ見月は行
たなは私位採取でうかりよ「氏か
ろ為に取難りくはさ逢う八名郵日
馬入はらとにみ熱会員な日便で
て喚金分れ「行ま意や名とか人初切
町しりま私くあ死簿輕ら封手ど
とまますの時んるごいは簡なの
店せせ「問聞」人やご気入使らお
んん尚話が原の会持十百用五十方
一銀番な積入費だち円を十か

★石保吉 ★日上頼健月小二★
四橋子野五木三三次二林六
月正月 文高も 郎三ひ泊月
三人初子五山子武 日て二六
○ 田 日 天 田 芥扇子 七日
日染治 ★伊寛藤 川山 日(水
坂谷江子山山堂本 黒ト(水
東喜 月ガ 日定多鶴平佐
八代山六岳牧男長子田幸字浅
番子口 日昌 吉 子時鐘間
辰 幸遠富典 古子 ★嶺
谷西男子山 村★賀 若西
寺周 披 山昭五 田繁平
★幸國露堤田月風藤玖雄田
白子根山清金 十間と子 澄
山 静公香治武六国ま 森子
荒荒田 田日義子松た
イ川 佐田武鬼 本か 梅
き米浅西田中男鬼今典ひ
ン子海繁重政 里井村ろ木正
グ 英雄雄平 重昭子村造
コ中ッ 田長美孝 久
い村子大木小澄谷 国子篠
子豊 石村野子川鈴篠枝 藤
田幸久敏 ま藤松か安一
西内中次子阿さ文一は正子
繁田初郎 部子雄子る津
雄子子 大染せ 燈丸
子 岸和谷つ丸九子厚山子
河子倉八田喜子山田沢 俊
原田重化代 づ純俊隆平一
崎小耕子翠子山ジ一寿田
ゆ川造 田ノ郎 舞奥
き正 山本広金 ★白江村
あ塚押口間瀬田北沢五田 昭
切国明節 崎田月丁久孝
水谷た三雄子名な政二一保
鈴木ら郎 武武明○ 田佐
わ文子 長五子 日清シ藤
き雄 高浜十く 下瀧水とま
佐橋弘嵐江平川の喜
久鎌久静 周 田勝泉久池子
保田岡田松子 田陽山子田
田賢富本 五江 じ敏★
徳三士土広智月 村近★五月
治 居子子十谷尾藤五 月

野富隆三
々美寿郎
村子梅光
寛森原英
子土信
屋か子田
丹保中
美子谷新
佐口留子
子山美ふ
門嘉さ山
染華景田
谷子た
喜川中い
代釜村西
子谷姉静山
ま子枝田
中さ金
村子森重治
豊喜盛
合代久名
関田子武
根みき
和か高押く
雄木切江
佐した
名藤ダミ
武未子子海
娘那那イ
さ香藤園
ん波根子
村千静
隣上江子栗
の清子山
少子小絹
女大間子
山河明
田内雄河
民伶西
子子増せ
淵つ
島福吉子
田島長
キ富西河
ヌ次原河
エ沢健

五
四
三
二
一
三〇
二九
二八
二七
二六
二五
二四
二三
二二
二一
二〇
一九
一八
一七
一六
一五
一四
一三
一二
一一
一〇
九
八
七
六
五
四
三
二
一

分集合↓大森野沢中表生胡↓沢尻丘陵↓沢尻走坂三時開火の野草スケッチ雄大谷丹沢の山を沿って

日曜崎 渋谷スケットチハイキング 保良牧 昌介 小田急線新駅五番線八時

坂東札所針山稲寺 保良西 繁雄 両国駅八時四分發急行券共二千円銚子着十

大味崎台名所見渡 太平洋の展望と新鮮な魚が魅力

二八日(日) 坂東札所十七番満願寺
車バス壮大な建築美幽邃な林、道、滝、鍾乳洞歩程二時間 繁雄 東武浅草駅五番線七時十分発前方乗車栃木下
三峰山東へイ新道開発に希望者参加乞う。

54年10月11日東ハイ部会行事案内

子
身
本
國
考

一一〇〇枚印刷

二八日(水) 男岳女岳 電Ⅱ西 繁雄 西武池袋駅飯能行八時十六分発乗車。西武秩父駅下車。お花畑駅↓野上駅↓池袋。出牛峠。歩程五時間三〇分。

★予告(月) 日未明三時立川青梅線集合の森、日の出山へ初日の出を迎える。如集い。一月号に詳報。

★★
五三
日日
土木

川越民のノ願イキ
のハ、いごん
とク叶会
え主る催
社の寺
巡有せ
りⅡ裕
池社
袋通
東上
に例
で。の
如く
参加

54年12月11日東ハイ部会行事案内

[illegible]

〒111 台東区柳橋二ノ二ノ九 電話八六六一二八九四番 西 繁雄 (印刷業)

★電話11急ぎの時は何時でも喜んでお受けしますが、急がぬ時は、なるべく朝は八時迄、夜は六時後から一時間でも世間話に花を咲かせたい。夜十二時迄なら起きています。

柳橋二ノ二二ノ九 電話八六六一二八九四番 西 繁雄 (印刷業)

一五〇〇枚印刷